



「愛であふれる最強な北中」 令和8年度 生徒会活動目標

皆さん生徒総会お疲れさまでした。今年度の生徒会活動目標が示されました。「愛であふれる最強な北中」実に素晴らしい、そして覚悟の感じられる目標だと思います。

「最強」という言葉には、単に力が強いという意味だけではなく、何事にも屈しない心の強さや、団結力の強さが込められていると感じています。

私は、特に、この目標の中に示された「3つの目指したい北中生の姿」を読み、皆さんの熱い思いを感じました。

- 1 誰にでも元気に**あい**さつできる北中生 【主体】【礼儀】
- 2 個性を認め**あい**、仲間を大切にできる北中生 【尊重】【思いやり】
- 3 笑い**あい**、たたえ**あい**、一生懸命な北中生 【自律】【安心安全】

全ての項目に「あい」という言葉が入っています。この「あい」には相手を思いやる「愛」はもちろん、私はもう一つの「I (アイ)」、つまり「私自身」という意味が隠されていると考えています。

「愛であふれる学校」は、誰かが創ってくれるものではありません。「誰かが挨拶してくれたら、返そう」ではなく、「I (私)」が先に声を掛ける。「誰かが困っていたら、助けよう」ではなく、「I (私)」が真っ先に手を差し伸べる…。

自分という「I」が主役となって動いたとき、初めて「愛 (あい)」は形になります。一人一人の「I (私)」という小さなピースが組み合わさり、学級、学年、そして全校へと広がっていく…そうしたアクションが一つに重なったとき、そこには大きな「絆」が生まれると思うのです。

皆さんが「愛」を持って行動し、互いを高め合える集団になったとき、五泉北中学校は本当の意味で「最強」になります。失敗しても「大丈夫、次があるよ」とたたえ合える強さ。仲間の個性を「それ、いいね」と認め合える強さ。そんな皆さんの姿を、私は楽しみにしています。

令和8年度、皆さんの手で、この五泉北中学校を「愛」にあふれた、最高の場所にしていきましょう。期待しています。

5月7日(木)生徒総会 校長の話より



議案書審議の様子



生徒総会の様子

<全校球技大会を行いました>

4月30日(木)、新年度を迎え、新しい仲間との親睦を深めることを目的に、2年前から始まった「全校球技大会」を今年も開催しました。

五泉市総合会館の大ホールには、朝から生徒たちの元気な声が響き渡りました。午前の縦割り班対戦では、上級生が下級生をリードする頼もしい姿が見られ、午後の学級対抗では、一球一球に一喜一憂しながら熱い戦いを繰り広げました。プレーする側も応援する側も、心を一つにして楽しむ姿がとても印象的でした。



全校球技大会の様子

<授業参観 PTA・後援会総会 学年PTA>

4月27日(月)、授業参観およびPTA・後援会総会、学年PTAを開催いたしました。ご多用中にもかかわらず、多くの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。子どもたちが生き生きと学び、充実した学校生活を送れるよう、教職員一同、精一杯努めてまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解と温かいご支援をよろしくお願いいたします。



授業参観の様子

<地域のボランティア活動に参加しました>

4月26日(日)、郷屋川のいずみ付近にて「清流の里たわし隊」による清掃ボランティアが行われました。北中からは2名の生徒が参加しました。地域の方々と肩を並べ、草刈りや水場の清掃に熱心に取り組みました。「五泉を良くしたい」という一人ひとりの真心が、確かな力になることを実感できた1時間だったのではないのでしょうか。地域の中で学ぶ生徒たちの姿を、これからも温かく見守っていききたいと思います。



ボランティアに取り組む生徒

<PTA 側溝清掃活動を行いました>

5月13日(水)、PTA 環境部主催の側溝清掃活動を実施しました。

当日は学年ごとに分担し、校舎周辺の側溝に溜まった泥あげを行いました。多くの生徒がボランティアとして参加し、不慣れなスコップや一輪車の扱いに苦戦しながらも、保護者の皆様や教職員と力を合わせて一生懸命に汗を流してくれました。短時間で見違えるほどきれいになり、教育環境が整いました。

ご多用のところ、お集まりいただいた皆様、温かいご協力をありがとうございました。



側溝清掃に取り組む生徒